

みちのくからの便り

（東日本大震災復興支援） 宮城県山元町から

宮城県山元町からの要請により、平成24年4月1日から本町の田中耕造係長が山元町へ派遣されております。田中係長より近況報告が届きましたので、以下のとおり紹介いたします。

私が派遣されている山元町は、宮城県の東南端の太平洋沿岸、福島県境に接する町です。町の面積は64km²と上島町の約2倍の広さがあります。地形は、西部に300m前後の山々が連なり、太平洋に面した東部には平野が広がっています。東北の中でも比較的温暖な気候で、特産品はリンゴにイチゴ、ホツキ貝などがあります。

震災前の町の人口は16,700人で、5,500世帯の住民が暮らしていましたが、昨年の3・11に震度6強の猛烈な揺れが町を襲い、その後に発生した10mを超える大津波が町の半分近くを飲み込みました。震災によって約630人の尊い命が失われ、約2,500世帯の家屋が被災しました。さらに、鉄道や道路などの公共交通網、電気や上下水道などのライフライン、水田やイチゴ畑、漁港などの産業基盤も壊滅的な被害を受けました。町役場の庁舎も地震で被災し、現在はプレハブの仮庁舎で業務を行っています。また、住まいを失った1,800世帯の方々が、今なお応急仮設住宅などで不自由な生活を余儀なくされています。

こうした中、山元町では震災復興計画を町の総合計画として位置付けて策定し、迅速かつ着実な復旧・復興を進めながら、災害に強く、快適で魅力ある新たなまちづくりに取り組んでいます。私を含め、全国の自治体から約50人近くの職員が山元町に派遣され、様々な業務で町の復旧・復興に



プレハブの山元町役場仮庁舎



応急仮設住宅（町内11か所に約1,000世帯が生活）



海岸に隣接する山元町立中浜小学校



中浜小学校津波浸水線
（※2階天井付近）

携わっているところです。震災から1年半が経過して町全体の復旧は徐々に進んで来ておりますが、被災者の生活再建への道のりは、まだこれからといた段階です。まずは被災者の方々が一日でも早く元の生活を取り戻し、安心して暮らせる環境づくりに少しでもお役立ちたいと思いながら日々を過ごしています。上島町の皆様も被災地への応援よろしくお願いします。がんばろう東北！がんばろう山元！



田中耕造係長

叙位及び死亡叙勲

叙位及び死亡叙勲につきましては、これまで広報に掲載しておりませんでしたので、今回、合併後に受章された方々で掲載の了解を頂いた方を掲載いたします。ご紹介すると共に受章された方々に対しても心から敬意を表します。
なお、今後は受章された場合、その都度確認をし、了解頂いた場合は隨時掲載する予定です。

発令日	受章者	受章名	役職
平成16年10月1日	故 細川 哲郎氏	(叙勲) 旭日単光章	元魚島村議
平成17年1月14日	故 池本 治夫氏	(叙勲) 旭日単光章	元生名村議
平成18年3月18日	故 横井 治雄氏	(叙勲) 旭日単光章	元魚島村議
平成18年9月11日	故 岡本 宗忠氏	(叙位) 正六位	元生名村議
平成21年3月13日	故 山本 次男氏	(叙勲) 旭日単光章	元生名村議
平成21年12月14日	故 松村 幸雄氏	(叙勲) 旭日単光章	元弓削町議
平成23年12月27日	故 大船 近義氏	(叙位) 正六位	元魚島村議
平成24年5月18日	故 村上 麟祥氏	(叙位) 従五位	元生名村長